平成 20 年度（2008 年度）
特定非営利活動法人市民事務局かわにし
事業報告書

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし
tel / 072-774-7333
fax / 072-774-7334
e-mail　jim@jttk.zaq.ne.jp
hp　http://www.npojimkawanishi.org
blog　http://www.voluntary.jp/jkawanishi/

■【　目　　次　】

1. **ＮＰＯ展望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1**

2. **平成 20 年度事業をふり返って・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2**

3. **平成 20 年度組織運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3**

1. 総会・理事会
2. 会員管理
3. 運営資金
4. 組織体制
5. 他組織との交流・連携・ネットワーク

4. **平成 20 年度実施事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7**

1. 自主事業
   (1) 「市民事務局かわにし」自主事業
   (2) 「川西市まちづくり支援助成」事業
   (3) 「行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型)」事業
   (4) 「中間支援活動助成」事業
   (5) 「200 年住まい・まちづくり担い手事業」
   (6) 「都市再生塾」補助事業
2. 委託事業
   (1) 「川西市市民活動推進業務」委託事業

5. **平成 20 年度収支報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29**

1. 会計収支計算書
2. 貸借対照表
3. 財産目録
4. 管理および事業収支報告一覧表

1. NPO 展望

～ＮＰＯの時代をほんものに～

特定非営利活動法人市民事務局かわにし
理事長　　久　隆 浩

昨秋から世界の経済は大きく変化している。奇しくもその時期がブッシュ大統領の就任末期であり、何か運命のようなものを感じる。そもそもサブプライムローンは市場原理主義が生み出したもののひとつであり、それを推進してきたブッシュ大統領の引退と同時に経済破綻をきたしたというのは皮肉なものである。資本主義の限界はすでに 1929 年の世界大恐慌のときに気がついていたことであり、なぜ人間というのは同じ過ちを繰り返してしまうだろうか。二度あることは三度ある、とも言われるが、もう一度あってはならないと思う。そろそろ時代や社会を見直し、新しい社会を築く努力を押しすすめる必要があるだろう。

そこで登場したオバマ大統領であるが、Change の掛け声のもとに当選した彼が、実際にどのような方向で変革を進めてくれるのか、期待を込めて見守りたいものである。ご承知の方もおられると思うが、彼は、シカゴで Developing Communities Project に従事した経験を持ち、NPO によるコミュニティ開発にも造詣が深い。フランスの思想家 F.ガタリ(1991)は遺稿である「エコゾフィーの実践と主観的都市の復興」の中で、次のように述べている。「実際、生活を変え、新たな活動スタイルや新たな社会的価値をつくりだす手段は、もうわれわれの手に届くところにある。欠けているのはそうした変化を引き受けようという政治的な欲望と意志だけである。」つまり、時代を変える動きは市民側には活発になってきたが、これから大切なことは政治的にいかに新たな社会システムを構築できるか、であることの指摘である。

先ほど 1929 年の世界大恐慌の話をしたが、改めて歴史を振り返ってみると、1920 年代が現代とよく似ていることに気がつく。元号でいえば大正から昭和初期ということになるが、市民活動の活性化の側面から見てみると、「民本主義」や「大正ロマン」の時代であった。民主主義や文化が活性化していた時代である。また、平塚らいてうや市川房江らの女性解放運動、水平社による部落解放運動、そして、日本で最初の生活協同組合である神戸購買組合・灘購買組合（現・コープこうべ）が生まれたのもこの頃であった。さらに、社会事業もさかんで、隣保館の建設も各地で行われた。

大阪市では関一市長の時代であり、大阪市には社会部という部署が設けられていた。関市長の業績としては御堂筋の建設がもっとも有名であるが、彼は社会事業の推進にも積極的であり、そのことが市民の評価を高め、彼の市葬には 8 万人もの市民が集まったといわれている。ちなみに、彼は当時すでに地下鉄の終点を江坂と決めていた。実際に江坂駅まで延伸されるのは昭和 45 年のことであるが、昭和初期にグリーンベルト構想を打ちたて、ロンドンのように大阪市を緑地帯で囲むことによって市街地の拡大を防ごうとしていたのである。残念ながらこのグリーンベルトは実現しなかったが、その名残が服部緑地、鶴見緑地、久宝寺緑地、大泉緑地である。これらをむすぶと今の大阪中央環状線となり、ここにグリーンベルトが建設される予定であったことがわかる。こうした状況が理解できると、江坂駅が北のターミナルとして構想されていた意味がわかる。

さて話をもとに戻そう。社会は変革を求めている。それをどれだけの市民が理解し、そして、どのような未来を築いていけるのか、がここ数年の動きではたいへん重要だと思う。グローバルな経済に振り回されない地域における互助社会を確固たるものにできるのか、それとも、またバブルの幻想を追い求めるのか、私たち一人ひとりに問いかけられているのではないだろうか。前者、つまり、地域における支えあいを基礎とした社会を構築していくことが大切であり、その核のひとつが「市民事務局かわにし」だと思っている。みなさんと協力しながら、いい未来、夢のある未来を実現したいものである。

2. 平成 20 年度（2008 年度）事業をふり返って

特定非営利活動法人市民事務局かわにし
副理事長／事務局長　三井ハルコ

逆境の中でのスタートから丸 4 年が経ちました。「中間支援」という言葉や事業内容についてはもとより、市民活動団体や市民･行政･企業･大学などから NPO の組織として認知され、この地で市民権を得るまでには、やはりこの歳月が必要でした。4 年目にして初めて「市民事務局かわにし」という NPO 法人が何を目的として活動しているのか、ようやく理解してもらえるようになったのではないかと感じています。「市民活動サポート相談」の相談件数・相談者数の飛躍的な増加が、それを如実に物語っていると思います。

平成 20 年度は、念願の事務所という「拠点」が持てたことで対外的な信頼度が増し、その基盤を足がかりに、主軸の「中間支援事業」に加えて、未知の分野の「シニアの住まい方支援」事業にもチャレンジしました。これは新たな事業開拓、またスタッフとの出会いにもつながりました。

一方、事務局としては「揺籃期」が終わったことで、より「仕事集団」としての事業運営が求められ、コアスタッフの入れ替わりも体験することになりました。これも組織として進化し続ける過程では避けられないことなのかもしれません。逆境と激動の中での法人誕生からヨチヨチ歩きの時代までを、心強い「お産婆さん」のごとく常に寄り添って歩んできてくれたスタッフに、心から、「お疲れさま」と「ありがとう」を送りたいと思います。

5 年目の平成 21 年度は、平成 22 年度からの制度的な転換期を前に、新たな節目を迎えようとしています。また、時代も価値観も大きく変化しようとしている今、各所で NPO、特に中間支援組織に、「協働コーディネーター」としての非常に重要な役割が期待されています。「新たな公の担い手」として、これからも NPO の自由闊達さを大切に、そして「共存共栄」を信条に、事業に邁進してまいります。今後とも変わらずご支援のほど、どうかよろしくお願い申しあげます。

San Francisco へ NPO 視察 2008/09/01-08

3. 平成 20 年度（2008 年度）組織運営

1. 総会･理事会

■ 通常総会の開催

- 第 3 回通常総会

1　開催日時　　平成 20 年 5 月 30 日午後 2 時 30 分
2　開催場所　　兵庫県川西市小花一丁目 8 番 1　パレットかわにし 会議室 A
3　会員総数　　27 名
4　出席した会員数　15 名（うち委任状出席 12 名）
5　審議事項
　第 1 号議案　平成 19 年度特定非営利活動に係る事業報告について
　第 2 号議案　平成 19 年度特定非営利活動に係る事業会計収支報告について
　第 3 号議案　平成 20 年度特定非営利活動に係る事業計画について
　第 4 号議案　平成 20 年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算について
　第 5 号議案　任期満了に伴う役員選任について
　第 6 号議案　主たる事務所の所在地変更について
　第 7 号議案　定款変更について

※総会終了後、新事務所の「おひろめ交流会」開催

■ 理事会の開催（4 回開催）

- 第 1 回　⇒　平成 20 年 5 月 30 日（金）13 時 30 分～　@パレットかわにし
  - ・平成 19 年度事業報告について
  - ・会計収支報告について
  - ・平成 20 年度事業計画について
  - ・会計収支予算について
  - ・役員の選任について
  - ・主たる事務所の所在地変更について
  - ・定款変更について
- 第 2 回　⇒　平成 20 年 9 月 10 日（水）10 時～　@パレットかわにし
  - ・平成 20 年度市民活動推進事業委託内容及び実施状況について
  - ・平成 20 年度事業実施状況及び予定について
  - ・助成金の申請状況について
  - ・指定管理者制度への対応と法人の在り方について
- 第 3 回　⇒　平成 20 年 12 月 25 日（木）10 時～　@パレットかわにし
  - ・平成 20 年度事業実施状況
  - ・コアスタッフ給与とスタッフの雇用について
  - ・会計･経理事務の一部外注について
  - ・指定管理者制度導入を見据えた来年度以降の法人運営について
- 第 4 回　⇒　平成 21 年 3 月 5 日（木）10 時～　@パレットかわにし
  - ・平成 20 年度事業実施状況
  - ・コアスタッフ給与とスタッフの雇用について
  - ・会計･経理事務の一部外注について
  - ・指定管理者制度導入を見据えた来年度以降の法人運営について

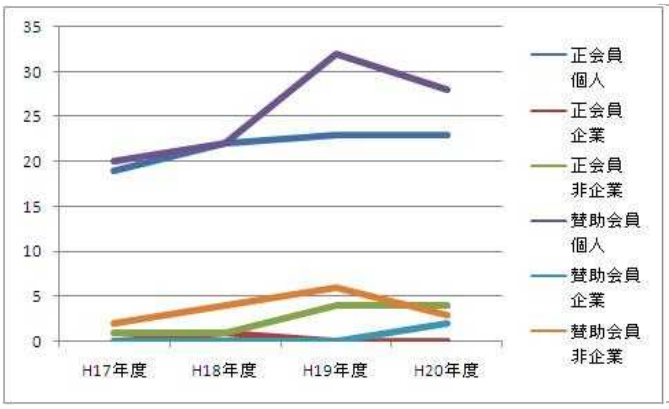
2. 会員管理

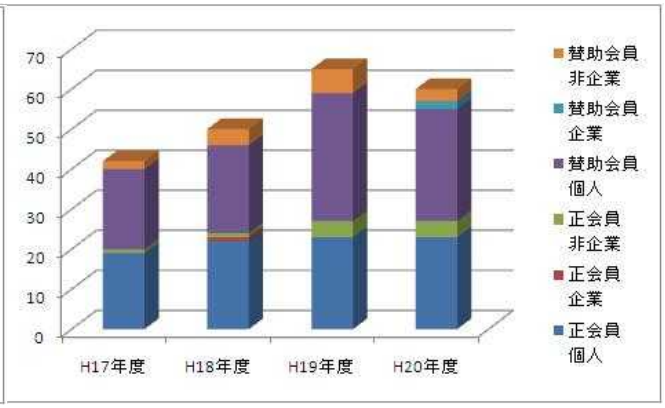
■ 会員は、正会員と賛助会員、個人･団体ともに出入りがあり、総数としては、横ばい状態であるが、NPO 法人立上げやその後のサポート、また、各種コーディネートなど、当法人による支援を受けられその価値を実感いただけた団体や個人からは、確実に会員登録の申し出がある。今後は、この循環を活発にすることと、団体会員が増加するよう PR に努めたい。

会員種別	個人	団体（企業）	団体（非企業）	合計
正会員	23	0	4	27
賛助会員	28	2	3	33
合計	51	2	7	60

平成 21 年 3 月末調べ

会員数の推移



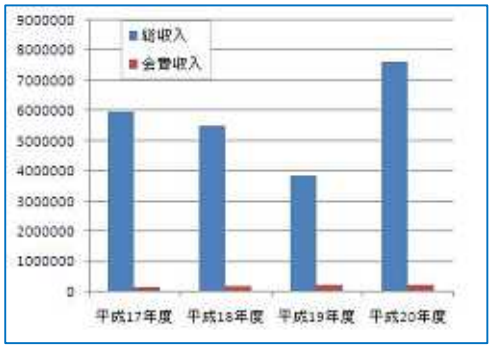


3. 運営資金

■ 当法人の運営資金は、◇会費　◇寄付金　◇助成金　◇市受託金　などで事業運営しているが、平成 20 年度の予算規模は 760 万円余りで過去最高額となった。しかし、会費収入は 244,000 円と横ばい状態であり、収入の大半を助成金申請により獲得した事業助成に頼っているため、固定費である事務所家賃や管理的経費（人件費を含む）の捻出に苦慮した。

■ 助成金・受託金の内訳

- 助成金
  - ･「川西市まちづくり支援助成」（川西市）【100 万円】
  - ･「行政･NPO 協働事業助成 2 年次（NPO 提案型）」（兵庫県社会福祉協議会）【60 万円】
  - ･「中間支援活動助成」（兵庫県社会福祉協議会）【100 万円】
  - ･「200 年住まい･まちづくり担い手事業」（H&C 財団･住宅生産振興財団）【300 万円】
  - ･「都市再生塾」補助事業（㈱再開発研究所）【70 万円】
  - ･「県民ボランタリー助成」（兵庫県社会福祉協議会）【3 万円】
  - ･「共同募金配分金による NPO と社協の協働事業」（川西市社会福祉協議会）【3 万円】
  - ･「NPO パートナーシップ制度」（近畿ろうきん補助事業）【3 万円】
- 受託金
  - ･川西市市民活動推進業務受託（川西市）【20 万円】



収入の変化

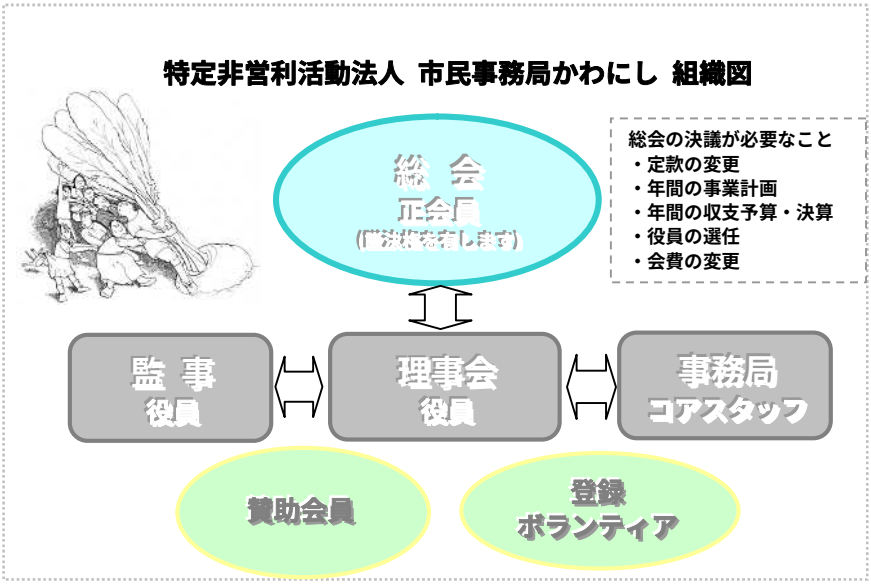
4. 組織体制

■ 役員は、<u>現在 7 名の理事と 1 名の監事</u>が在任。運営について協議・アドバイスをするだけでなく、事務局スタッフではない理事もそれぞれの専門分野を活かして事業に関わった。今後の指定管理者制度導入を見据えて、NPO 法人運営の他市の施設（6 箇所）を視察した。

■ 登録ボランティアは、<u>実数としては 27 名</u>で、専門性を持った方々の事業ごとへの関わりで事業運営実施することができた。（延べ 106 回活動）

■ 事務局スタッフは、<u>コアスタッフ 5 名</u>で、法人運営にあたっては、理事会に諮りながら、事業実施し、平成 20 年度は事業によって専門性を持つ人材をスタッフとして登用した。（定例コアスタッフミーティング「通称 CSM」48 回開催）

■ 事務局は、<u>原則月曜日～土曜日（日祝日をのぞく）の 10 時～17 時までを業務時間</u>とし、<u>月曜日～金曜日の 13 時～17 時までは法人事務所に少なくともスタッフ 1 名が出局し対応</u>した。それ以外は、必要に応じて出局、または電話（転送もあり）で対応した。



役　　員

理 事 長	久　隆浩	近畿大学理工学部 教授
副理事長	三井ハルコ	(特活)市民事務局かわにし 事務局長
理　　事	小柳敎子	(特活)市民事務局かわにし 事業ﾏﾈｰｼﾞｬｰ
理　　事	嶋﨑眞二	なづな工房一級建築士事務所 主宰
理　　事	中川幾郎	帝塚山大学大学院法政策研究科 教授
理　　事	佐野恵美子	SANO 企画・画廊ｼｬﾉﾜｰﾙ　代表
理　　事	横島　毅	㈱再開発研究所　代表取締役
監　　事	横田信之	横田信之税理士事務所 代表

事務局スタッフ

事務局長	三井ハルコ
事業ﾏﾈｰｼﾞｬｰ	小柳敎子
会　　計	高見実千代
会　　計	喜田和代
スタッフ	網野亜紀子

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

■ コアスタッフは、随時、スキルアップとエンパワメントと幅広いネットワークづくりのため、各種研修会などに参加。また、外部からの講師要請なども増えている。

- 事務局コアスタッフのキャパシティビルド（スキルアップ＆エンパワメント）
  - ・07/12-13 NPO と行政と企業のための１泊研修会（宝塚 NPO センター）「新しい時代の協働～起業家のめざすもの～」
  - ・08/07 中間支援 NPO スタッフ研修（宝塚 NPO センター）
  - ・09/01-08 San Francisco NPO 視察
  - ・11/11 関西 NPO 支援センターNW（KNN）特別セミナー（大阪ボランティア協会）「市川市の１％条例」寺沢和博氏を迎えて
  - ・11/14 緊急学習会「どうなる！市民活動の未来～新公益法人制度のスタートを前にして～」（大阪ボランティア協会）
  - ・11/16 NPO 塾 in 兵庫（NPO 法人チャリティ・プラットフォーム）
  - ・11/27 新公益法人制度説明会（ひょうごボランタリープラザ）
  - ・12/02 学びのデザイン研究会（シチズンシップ共育企画）
  - ・02/10 NPO 法人を支援する市民活動支援組織の相談担当者のための勉強会「障がい者支援事業における会計・税務について」（NPO 会計支援ｾﾝﾀｰ）
  - ・02/21 NPO 支援財団研究会シンポジウム in 関西（市民活動センター神戸）
  - ・02/26 NPO 会計講座（宝塚 NPO センター）
  - ・02/27 Compass Point の中間支援サービス・エッセンス（宝塚 NPO センター）
  - ・02/28 中間支援 NPO の地域ポータルサイト運営戦略（宝塚 NPO センター）
  - ・02/28 「コラボレーションの創造」（宝塚 NPO センター）
- 外部からの要請（講師・パネリスト・執筆・ファシリテーターなど）
  - ・04/25 尼崎市立大成中学校で講演
  - ・07/06 立命館大学産業社会学部：山本耕平先生のゼミで講演
  - ・07/19 NPO 大学 2008（加古川サテライト）で運営委員としてファシリテーター
  - ・08/20 「兵庫ジャーナル」の取材＆原稿校正
  - ・09/20-21 NPO 大学 2008（本校）で運営委員として講義・ファシリテーター
  - ・11/26 姫路警察管内「姫路被害者支援連絡協議会」で講演
  - ・12/04 奈良県立大学：横島毅先生の講義内でワークショップトライアル
  - ・12/20 「市民ライター通信」に原稿
  - ・02/20 「HIGH SOCIETY CLUB」に原稿
  - ・03/04 宝塚警察管内「宝塚被害者支援連絡協議会」で講演
  - ・09-01 川西市「協働のまちづくりワークショップ」に参画
  - ・通年 NPO 大学 2008 運営委員会として会議出席
  - ・通年 各メディアからの取材多数

5．他組織との交流・連携・ネットワーク

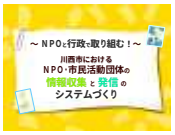
■ 市内外の多くの組織と交流・連携・ネットワークし、「つなぐ」コーディネート機能をさらに増強した。

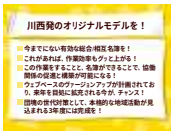
■「阪神 NPO 連絡協議会」（宝塚 NPO センター事務局）、「関西 NPO 支援センターネットワーク：KNN」（大阪ボランティア協会事務局）、「きらっと☆カフェ」（阪神北県民局事務局）、その他、各所の中間支援 NPO を中心としたメーリングリストをベースの情報交換や交流・連携・ネットワーク構築も多数行った。

4. 平成 20 年度実施事業

１．自主事業

（1）「市民事務局かわにし」自主事業（主だった事業：１０）
（2）「川西市まちづくり支援助成」事業
（3）「行政・NPO 協働事業助成（NPO 提案型）」事業
（4）「中間支援活動助成」事業
（5）「200 年住まい・まちづくり担い手事業」（※別添資料）
（6）「都市再生塾」補助事業





（1）「市民事務局かわにし」自主事業

- **市民活動サポート相談**
  - ・相談事業は、過去 3 年間の事業実績を元に、活動拠点の行政（川西市市民活動センター）や、担当所轄の行政（川西市 市民生活部 市民環境室 参画協働･相談課）とも協働して、より一層充実させて実施した。
  - ・具体的には、毎月の相談内容分析やフォローアップ体制整備などをして、NPO 法人を含む市民活動団体から「頼りにされる」相談サポート体制を確立した。
  - ・内容としては、NPO 法人設立やコミュニティ･ビジネス立上げ支援、NPO 法人やコミュニティ･ビジネスの運営支援、また、平成 21 年度からの市内公共施設有料化を視野に、各種助成金に関しての情報提供やアドバイス・申請の際のサポートなどを行い、同じ活動者の視点による相談対応や支援実施により、前年度に比べて相談件数は飛躍的に増加した。
  - ・単なる相談に留まるのではなく、つなぎをするためにコーディネーターとして同行したり、NPO 法人申請のための書類や助成金申請のための書類の作成サポートをしたり、団体のリーフレット・イベントのチラシ・名刺の作成など、市民活動を活発にするための支援を継続して行った。
  - ・ひょうごボランタリー基金の「中間支援活動助成」を受けて、「(1) ベーシック」としては、主に市内 NPO の基盤づくりや運営支援、また、中期事業計画策定に向けた支援を行った。
    - ⇒ 面談（市民活動センター･事務所･訪問など）／ 電話 ／メール ／同行
    - ⇒ 受付件数 185 件（市委託分との合計件数：236 件）
    - ⇒ 詳細は、後段の実施報告書内に記載
- **「つながりカフェ」**
  （大人の井戸端会議のようなラウンドテーブル交流会）
- **パソコン講座**
  「今さらきけないパソコンのこと」（シニア対象）
- **ブログ講座**
  （川西市社会福祉協議会との協働で実施）
- **大阪コミュニケーションアート専門学校と Design 関連コラボレーション事業**
  （障がい者の作業所や福祉施設などで生産している商品の販路拡大を支援）

• **JR 福知山線列車事故　被害者（負傷者とその家族など）支援**

・平成 17 年 4 月の当法人立上げ直後から行っている、JR 福知山線列車事故の被害者（主に負傷者やその家族など）への支援としては、引き続き「総合情報相談（各機関との連携やコーディネート）」（随時）、および、当事者同士の交流の場である「語りあい、分かちあいのつどい」（月 1 回）の開催を行った。

・詳細は、後段の実施報告書内に記載

• **ウェブサイト（HP）やブログによる情報提供とリンク**

・法人 WEB サイト（HP）やブログページによる情報提供

・ブログメインポータルサイト「関西ええこと．mot」内に、地域ポータルサイトの「川西まちづくりナビ」を開設（H20 年 8 月）　その管理運営と情報提供

⇒　アクセス数 WEB サイト：3,000 件／年　　ブログページ：160,000 件／年

• **会員向けニューズレター発行**

・Vol.6（08/06）　・Vol.7（08/10）　・Vol.8（09/03）

• **政策提言･調査に関して**

・ひょうごボランタリー基金による「行政･NPO 協働事業助成（NPO 提案型）2 年次」の事業遂行に際して、関連する各所轄行政（川西市：企画財政部政策推進室、市民生活部市民環境室参画協働･相談課、総務部行政室情報推進課、企画財政部広報室）と話しあいを重ねながら、当該事業の「企画提案書」を政策提言の位置づけとして実施していった。

・川西市主催の「（仮）市民参加条例」策定に向けた「協働のまちづくりワークショップ」では､NPO 法人や中間支援組織としての立場で積極的に参画し提言を行った。

• **施設管理･運営に関して**

・川西市市民活動センター（男女共同参画センター）の望ましい管理運営について、近い将来の指定管理者制度導入を視野に入れて、関連機関と協力して協議を重ねた。

・近隣の施設（6 箇所）を施設管理事業者や行政担当者と共に視察訪問し、その施設を運営している NPO 法人との交流も深め協力関係を強化した。

08/21：加古川市（県民局）「東播磨生活創造センター『かこむ』」
08/21：小野市「エクラ」
08/22：箕面市「みのお市民活動センター」
09/25：宝塚市「男女共同参画センター」
10/01：三田市「まちづくり推進プラザ」
10/21：尼崎市「女性センター」

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	**市民活動サポート相談（自主事業分）** （相談件数は市民活動推進業務報告書に掲載）
実施日	2008 年（平成 20 年）4 月 2009 年（平成 21 年）3 月随時開催
実施場所	川西市市民活動センター　及び事務所、相談者指定の場所など
相談件数	185 件　※相談全体については、委託事業の相談のページを参照

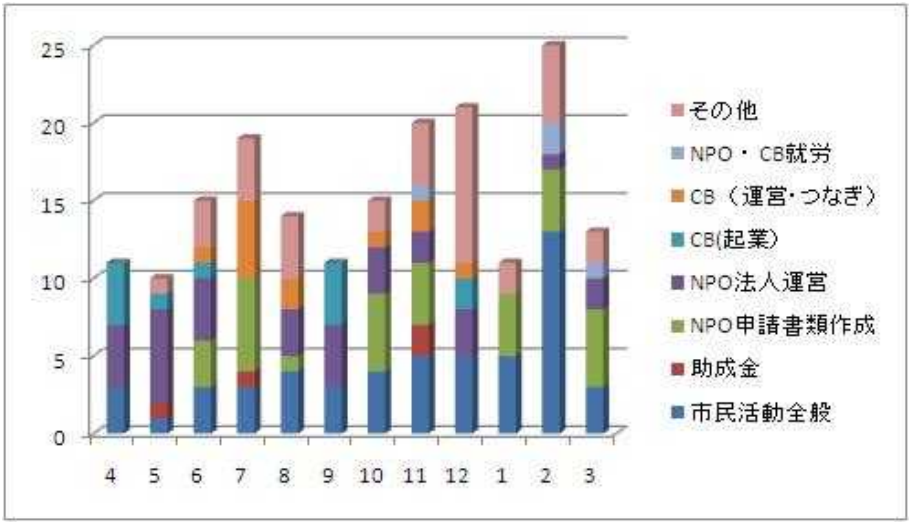
内容

・委託の市民活動推進業務内の時間帯で対応できない相談に応じた。
・対面相談やコンサルティングだけでなく、メール、電話、外部への同行、また、具体的な支援など、きめ細やかな対応を心がけた。
・内容　NPO 法人申請書類作成（3 団体申請、法人化）
NPO 法人年度末報告書作成および指導
助成金申請書作成、プレゼンテーション指導
NPO 法人等相談者と異なるセクターのつなぎ（同行多数）
コミュニティビジネス（起業）の支援
団体のチラシ・名刺作成など

■【自主事業相談者数】

	実施回数	総件数	市民活動全般	助成金	NPO申請書類作成	NPO法人運営	CB(起業)	CB(運営・つなぎ)	NPO・CB就労	その他
4月	随時	11	3	0	0	4	4	0	0	0
5月		10	1	1	0	6	1	0	0	1
6月		15	3	0	3	4	1	1	0	3
7月		19	3	1	6	0	0	5	0	4
8月		14	4	0	1	3	0	2	0	4
9月		11	3	0	0	4	4	0	0	0
10月		15	4	0	5	3	0	1	0	2
11月		20	5	2	4	2	0	2	1	4
12月		21	5	0	0	3	2	1	0	10
1月		11	5	0	4	0	0	0	0	2
2月		25	13	0	4	1	0	0	2	5
3月		13	3	0	5	2	0	0	1	2
合計		185	52	4	32	32	12	12	4	37

■【自主事業相談内容グラフ】



従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	市民活動支援交流会「つながりカフェ」 ～いつでもだれでもよってこ交流会 （12 回実施　第 25 回～第 36 回）		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）4 月 25 日（金）～ 2009 年（平成 21 年）3 月 19 日（木） 毎月第 3 木曜日 18:30～20:30、4 月度のみ 4 月 25 日に実施		
実施場所	川西市市民活動センター　ワーキングルーム AB		
参加人数	合計 172 人　（第 1 回からのべ 620 人）		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	■18:30～20：30 ・ファシリテーター：久隆浩さん ・自己紹介、近況紹介 ・参加者から話しあいたい話題を提供し、自由に話しあう ・4 月度のみ 4 月 25 日に開催 JR 福知山線列車事故を忘れないために、事故に関連した話題を語りあう ※配布物：参加者持参の資料やチラシ、主催者からの広報紙など ※参加費：200 円 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先	チラシ、ホームページ、ブログで広域に広報 メーリングリスト登録者に毎月配信		
準備　打合せ	随時実施		
準備　その他			
経費	チラシ代、茶菓代など		
備考 〔参加者名、 配布先など〕			

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	市民活動支援パソコン講座 ～今さら聞けないパソコンのこと～		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）5 月 29 日（木）～ 2009 年（平成 21 年）3 月 16 日（月） 13：30～16：30 5 講座（各 3 回）実施		
実施場所	川西市市民活動センター　会議室 A または B		
参加人数	合計 37 名		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	① パソコン入門（5/29、6/2、6/9） 受講者 5 名（受講料　7000 円） ② ワード入門：案内状作成（6/30、7/7、7/14） 受講者 10 名（受講料　7000 円） ③ パソコン入門（12/2、12/9、12/16） 受講者 3 名（受講料　8000 円） ④ ワード入門：名刺・カード作成（2/10、2/17、2/14） 受講者 10 名（受講料　8000 円） ⑤ デジカメの使い方・データ処理の仕方（3/3、3/10、3/16） 受講者 9 名（受講料　8000 円） 講師：NPO 法人関西イエー・エルダー サポートボランティア：延べ 10 名 ※配布物：主催者からの広報紙など ☆受講者には無料でパソコンサポート相談を実施 ☆過去 4 年間の受講者へのアンケート調査実施（101 名送付） 受講後のパソコン利用状況 講座内容についての希望調査		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先	広報かわにしに掲載 チラシ、ホームページ、ブログで広域に広報		
準備　打合せ	随時実施		
準備　その他			
経費	講師料、交通費、パソコン使用料、部屋使用料、チラシ代など		
備考 〔参加者名、 配布先など〕	受講者アンケート：概ね良好。複数回受講者も多い。		

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	●メインポータルサイト「関西ええこと．mot」内 地域サブポータルサイト「川西まちづくりナビ」の開設・管理 ●ブログ講座・ブログサポート相談の開催		
実施日（期間）	2008 年（平成 20 年）8 月　～　2009 年（平成 21 年）3 月		
実施場所	市民活動センター、中央公民館、当法人事務所		
参加人数	・ブログ講座（川西市市民活動センターと共催）１回：約 20 人 ・ブログ講座（川西市社会福祉協議会主催、当法人共催）6 回：30 人 ・ブログ講座（当法人主催）1 回：5 人 ・ブログ使いこなし講座（当法人主催、社協共催）1 回：8 人 ・ブログバナーカスタマイズ講座（当法人主催）1 回：3 人 ・ブログサポートサポート相談：随時		
内容	■メインポータルサイト「関西ええこと．mot」内に、地域サブポータルサイトの「川西まちづくりナビ」を 8 月に立ち上げて、管理運営を始めた。 ■ブログは、利用団体が拡大してこそ、そのポータルサイトの価値が上がると考え、行政、社協などありとあらゆるネットワークを利用して講座開催に務め、ブログ利用者の拡大を図った。 ・ブログ講座（川西市市民活動センターと共催）１回：12/3 ・ブログ講座（川西市社会福祉協議会主催、当法人共催）6 回 ：1/15、1/20、1/27、2/2、2/19、2/24 ・ブログ講座（当法人主催）1 回：3/17 ・ブログ使いこなし講座（当法人主催、社協共催）1 回：3/12 ・ブログバナーカスタマイズ講座（当法人主催）1 回：3/16 ・ブログ新規立上げ団体数：10 団体以上 ・ブログサポート相談：随時 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野
広報先	講座については広報紙、チラシ、ブログ等で告知 ブログサポート相談は受講者にチラシで告知		
準備　打合せ	それぞれの協働相手方と随時打合せ		
準備　その他			
経費	協働の相手方により、負担割合・金額が異なる		
備考			

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	**大阪コミュニケーションアート専門学校と 市民事務局かわにしのコラボレーション事業 「あなたの団体の活動にピッタリの“イラスト/カット”を 作ってもらいませんか？！」**		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）11 月～ 2009 年（平成 21 年）3 月　（※成果物受取は 5 月）		
実施場所	大阪コミュニケーションアート専門学校：授業にて		
参加人数	福祉系作業所など 6 団体		
内容 【交流会･講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	■福祉系作業所などの生産品の販路拡大や販売促進、また団体の事業活性のため、各活動にあった「イラスト／カット」を作成 ■生産品のラベルやチラシ･広報紙などに活用してもらう ■専門学校：マンガ科の授業一環として取組み、制作してもらう ★成果品：イラストカット集（CD とカラーのカット集） ・打合せ（7/14、10/29） ・学生さんへオリエンテーション（11/19） ・参加団体募集とエントリーシートを配布し希望調査（11 月～） ・その後、専門学校とコーディネート ・参加費：エントリー料 1000 円、CD&カット集代 1000 円 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野
広報先	市内および近隣市の福祉系 NPO 法人、福祉系作業所の広報		
準備　打合せ	随時実施		
準備　その他	参加団体を訪問し、エントリーシートを配布するとともに資料を集めた。		
経費	交通費、資料印刷代など		
備考 〔参加者名、配布先など〕	参加団体：障がい者サポートセンターふれんど 社会福祉法人正心会：ハピネス川西作業所 社会福祉法人むぎのめ：むぎのめ作業所 NPO 法人ハートライフ福祉協会 NPO 法人よつ葉会 NPO 法人市民事務局かわにし		

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	JR 福知山列車事故　被害者（負傷者とその家族など）支援 「語りあい、分かちあいのつどい」「情報相談」
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）4 月～2009 年（平成 21 年）3 月
実施場所	川西市市民活動センターほか
参加人数	2008 年度中参加者 142 名、外部サポーター87 名

内容

2005 年 4 月 25 日の JR 福知山線列車事故で、被害に遭われた方々の「**ともしび**」となるような支援に取り組んでいます。

【情報相談窓口】

月曜日～土曜日（日･祝休み）午前 10 時～午後 5 時
総合的な情報の相談窓口です。各専門機関のご案内やご紹介もしております。

【語りあい、分かちあいの「つどい」】

被害者やそのご家族などの横のつながりや支えあいの「場」を提供しています。

■実施時期：原則毎月第 1 土曜日
4/5、5/10、6/1、7/5、8/2、8/30、10/4、11/1、12/6、1/10、2/7．3/7
■参加者　：第 30 回(4/5)～第 41 回（3/7）
のべ：142 名、外部サポーターのべ：87 名

回数	開催日	参加人数	回数	開催日	参加人数
第 1 回	H17 06/12	26 名	第 2 回	H17 07/17	33 名
第 3 回	H17 09/18	52 名	第 4 回	H17 10/30	35 名
第 5 回	H17 12/04	34 名	第 6 回	H18 01/29	29 名
第 7 回	H18 03/05	38 名	第 8 回	H18 06/03	16 名
第 9 回	H18 07/02	21 名	第 10 回	H18 08/05	18 名
第 11 回	H18 09/03	14 名	第 12 回	H18 10/07	16 名
第 13 回	H18 12/02	21 名	第 14 回	H19 01/14	12 名
第 15 回	H19 02/04	13 名	第 16 回	H19 03/03	18 名
第 17 回	H19 03/31	12 名	第 18 回	H19 04/21	14 名
第 19 回	H19 05/13	16 名	第 20 回	H19 06/02	11 名
第 21 回	H19 07/01	32 名	第 22 回	H19 08/04	34 名
第 23 回	H19 09/02	18 名	第 24 回	H19 10/08	19 名
第 25 回	H19 11/04	22 名	第 26 回	H19 12/02	21 名
第 27 回	H20 01/06	18 名	第 28 回	H20 02/02	18 名
第 29 回	H20 03/02	16 名	第 30 回	H20 04/05	18 名
第 31 回	H20 05/10	14 名	第 32 回	H20 06/01	9 名
第 33 回	H20 07/05	14 名	第 34 回	H20 08/02	16 名
第 35 回	H20 08/30	9 名	第 36 回	H20 10/04	16 名
第 37 回	H20 11/01	16 名	第 38 回	H20 12/06	8 名
第 39 回	H21 01/10	10 名	第 40 回	H21 02/07	7 名
第 41 回	H21 03/07	5 名	第 42 回	H21 04/04	18 名

従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（２）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	H20 年度川西市まちづくり支援助成「まちづくり景観ワークショップ」 「見る･聞く･歩く わがまち川西を知る」シリーズ 「みんなで♪ステキに♪まちを♪変える！」		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）11 月 8 日（土）～ 2008 年（平成 20 年）12 月 20 日（土）　4 回実施		
実施場所	第 1 講　11 月 08 日（土）県立一庫公園ネイチャーセンター 第 2 講　11 月 29 日（土）午前：多田地区、 午後：市民活動センター 第 3 講　12 月 13 日（土）北陵公民館 第 4 講　12 月 20 日（土）市民活動センター		
参加人数	合計 39 名（延べ 108 名）		
内容 【交流会･講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	第 1 講　講師：太田尊靖さん 歩いてみたい場所ベスト 3、まち歩きグループわけ 第 2 講　ファシリテーター：川中大輔さん 午前　多田地区まち歩き 午後　歩いてきた場所のマッピング 第 3 講　ファシリテーター：三井ハルコ マップづくり「よいところ」「？のところ」 第 4 講　講師：久隆浩さん 私たちにできることは？！ 終了後　交流会を実施 ★各講終了時にニューズレター発行 ★宝塚造形大学：李暎一先生のゼミ学生 3 名の協力を得て 「多田のまち歩きマップ」を作成 ★マップの活用については能勢電鉄と連携していく予定		
従事者数	4 名	従事者名	三井、小柳、喜田、高見
広報先	広報かわにしに掲載 チラシ、ホームページ、ブログで広域に広報		
準備　打合せ	川西市都市計画課と随時打ち合わせ、講師と打ち合わせ		
準備　その他			
経費	講師料、ワークショップファシリテーター等費用、部屋使用料、交通費、まち歩きマップ作成費など		
備考 〔参加者名、配布先など〕	講座終了後、1 月～3 月に受講者有志で集まりを持ち、 3 月には加茂・久代地区をまち歩きされた。		

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（３）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	（行政・NPO 協働事業助成事業） *～ NPO と行政で取り組む ～* *川西市における NPO・市民活動団体の情報収集と発信のシステムづくり*
実施日	2008 年（平成 20 年）6 月～2009 年（平成 21 年）3 月
従事者	三井、小柳、高見、喜田、網野

年月日	活　動　内　容
H20 年 6 月 17 日	事業推進について、川西市参画協働・相談課、情報推進課と協議
6 月 25 日	(特)宝塚 NPO センター管理運営の地域情報発信ブログポータルサイト**「関西ええこと.mot」**内で、サブポータルサイトを創設する件で、(特)宝塚 NPO センターと、運営団体の(特)ソーシャル・デザイン・ファンドとも協議　サブポータル開設団体への説明会参加 ⇒　**「川西まちづくりナビ」（仮）**開設を検討
7 月 23 日	「川西・猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会」で総合名簿作成やブログについて説明
7 月 29 日	川西市参画協働・相談課へ報告、打合せ
7 月 31 日	川西市政策推進室へ報告
8 月 22 日	サブポータル**「川西まちづくりナビ」**の立上げ＆デザイン打合せ ⇒　以降、メンテナンス随時
8 月～3 月	市内市民活動団体に随時ヒヤリング
9 月 2 日	川西市政策推進室へサブポータル立上げ関連の報告
9 月～	川西市～阪神北地域の各活動団体のブログページを**「川西まちづくりナビ」**にリンク
9 月～12 月	川西市社会福祉協議会とパソコン活用隊とで「ブログ講座」協働開催の打合せ
10 月 28 日	「川西市市民活動ネットワーク交流会」で総合名簿作成やブログについて説明
12 月 3 日	川西市市民活動センターと「ブログ講座：ネットで発信しよう！グループ情報」を協働開催　（講座終了後　⇒　2 団体開設）
H21 年 1 月 15 日～2 月 24 日	川西市社会福祉協議会主催で「ボランティアリーダー研修：ブログ講座」を共催開催（6 回開催　⇒　8 団体開設）
1 月 19 日	川西市参画協働・相談課、情報推進課、広報室とで、サブポータル**「川西まちづくりナビ」**と市公式 WEB ページとのリンクについて協議
2 月～	市民活動団体の情報が「紙ベース」（「団体情報カード」）としても入手できるように、**「川西近辺♪活動団体♪『総合名簿』」**のブログページを作成
2 月 19 日	川西市政策推進室、参画協働・相談課、情報推進課、広報室に、サブポータル**「川西まちづくりナビ」**の運営状況を説明、市公式 WEB ページとのリンクについて協議
2 月～	川西市市民活動センター内に「団体情報カード」記入用紙を配架、センター利用登録申請時に配布
3 月～	川西市社会福祉協議会ボランティアセンターの登録説明会時に「団体情報カード」記入用紙を配布
3 月 12 日	当法人主催で「ブログステップアップ講座」開催
3 月 17 日	当法人主催で「ブログ講座」開催
毎火曜日	「ブログの使いこなし相談」実施　⇒　原則火曜日午後　※その他随時
随時	「団体情報カード」回収中

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（４）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事 業 名	中間支援活動助成事業 みんなで「元気！」になる C（コンサルティング）＆S（サポーティング）事業		
実 施 日	2008 年（平成 20 年）10 月 2009 年（平成 21 年）3 月		
内　　容	• 全体を通してのコンセプトとしては、相談者が気軽に立ち寄って相談でき、相談後には、「人」も「活動」も「元気」になり、また、地域において互いに補完的な関係性も築ける中間支援事業をめざし、その上で、定期的「組織健康診断」のような位置づけで実施した。 • 具体的には、「事業報告書」作成や、将来的展望が持てる「中期事業計画」立案を支援した。 • 対象団体の募集については、主に川西市内の NPO 法人を中心に個別に声をかけ、また、「川西･猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会」(12/19) においても説明を行って募集をした。 • 対象団体の採択方針として、主に以下の 2 点を念頭においた。 （1）NPO 法人立ち上げ間もない団体で、行政からの補助金事業などを実施するに際し、早急に基盤整備や運営ノウハウを身につける必要のある団体 （2）ここ数年内に運営方針の転換を図ろうとしている団体 • 手法としては、第一段階で SWOT 分析を用いて「事業内容」「法人（組織）運営」「財務状況」などの分析、第二段階でバランス･スコア･カード（BSC）分析を用いて「財務の視点」「顧客の視点」「業務プロセスの視点」「学習と成長の視点」を基本に分析を試みた。 • 今年度は、これらの分析を踏まえ、また、専門家によるアドバイスも参考に、平成 20 年度事業報告書作成についてアドバイスをした。 • 将来的には、定期的な SWOT→BSC 分析を実施し、「中期事業計画」策定に導くコーチングを実施していく予定である。 • 対象団体 【NPO 法人ふれんど】 11 月 04 日　NPO 法人化申請作業が一段落した頃に、NPO 法人の運営について専門家からレクチャーしてもらう 12 月 11 日　会計専門家とともに経理状況をヒアリングし、今後の経理の仕方、特に、経理面での役割を分担をするようにアドバイスした 3 月 6,11 日　運営状況について理事からヒアリングをした その結果、理事会内で組織整備や役割分担などについての協議決定がなされていないことがわかり、次回、具体的なコーチングをして改善を図ることにした 3 月 26 日　役員（理事･監事）とともにワークショップ形式で SWOT 分析を行い、法人内での現状と改善の方向を視覚化することにした 【NPO 法人ブルービーンズショア】 2 月 17 日　当該団体の事業実施状況についてヒヤリング実施 事業報告書・決算書類などを持ち帰り分析 その結果、県への報告書類に改善点が見つかる 3 月 19 日　県への事業報告書・決算書作成の改善ポイントをアドバイス 3 月 24 日　会計について税理士からのコンサルティング 3 月 30 日　平成 21 年度の事業予定についてヒヤリング実施 平成 21 年度以降の事業について、確定している川西市内における事業以外の事業計画や予算についても中長期的な視野で継続を図れるようにアドバイス		
従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野

平成 20 年度　自主事業 実施報告書　１（５）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	**200 年住まい・まちづくり担い手事業** **「兵庫県川西市における中心市街地内の低未利用地の利活用によるシニア世代の住み替え背印、並びに団地内の空き家・空き地の利活用による活性化促進事業」** **（財団法人ハウジング＆コミュニティ財団助成事業）**		
実施日（期間）	2008 年（平成 20 年）8 月 1 日～2009 年（平成 21 年）3 月 19 日		
実施場所	大規模団地内 NPO 法人施設・福祉活動拠点施設、 中心市街地内施設（市民活動センター・商業地内施設）、法人事務所		
参加人数	・　未利用地活用のための住み替えを支援する連絡会 7 回（メンバー24 名 （学識経験者、まちづくり専門家、建築家、行政職員、福祉系 NPO 法人など） ・　ニュータウン活性化案を考えるミニワークショップ（15 人） ・　大規模団地内、現地組織などへのヒアリング 4 回（20 人） ・　セミナー「シニア世代の住まい方を考える」3 回（延べ 60 人）		
内容	大きな相談事業への着手としては、川西市内における大規模団地（ニュータウン）住民の高齢化対策と中心市街地の活性策とを連携づける「住み替え」について調査研究し、安心して相談できる「（仮）シニアの住まい方総合情報相談窓口」の機能を作り、その PR のためのリーフレットも作成した。 ■【具体的な事業】 ・　コンソーシアム連絡会 7 回（8/21、10/7、10/20、11/21、12/26、1/27、3/3） ・　ミニワークショップ 1 回（2/13） ・　団地内ヒアリング 5 回（5/28、8/8、8/21、1/9、1/14） ・　セミナー3 回（2/1、2/11、2/14） ・　アンケート調査（2 月）総回収数 586 枚 ・　中心市街地の低未利用地調査 サンフランシスコの中心市街地活性化状況視察（9 月） 川西市内の中心市街地の低未利用地調査（2 月） ・　啓発パンフレット「シニア世代の住まい方」作成（3 月）		
従事者数	5 名	従事者名	三井、横島、小柳、網野、松村
広報先	セミナーの広報についてはチラシ・ブログなどに掲載		
準備　打合せ	外部講師・スタッフと随時打合せ		
準備　その他			
経費	講師料、ワークショップファシリテーター等費用、部屋使用料、交通費、 アンケート調査委託費、啓発リーフレット作成費など 300 万円		
備考			

平成 20 年度　自主事業　実施報告書　１（６）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	都市再生塾開催支援事業　第 5 回都市再生塾		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）7 月 25 日（金）18：30〜20：00		
実施場所	川西市市民活動センター　会議室		
参加人数	合計 34 名		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	演題：『ニュータウンの活性化と高齢者の居住環境のあり方』 講師：簑原 敬(みのはら・けい)さん （都市プランナー　(株)簑原計画事務所所長） 講演と参加者とのディスカッション 主催：(株)再開発研究所 tel : 080-5316-9783（横島） 共催：NPO 法人市民事務局かわにし 		
従事者数	4 名	従事者名	横島、三井、小柳、網野
広報先	チラシ、ホームページ、ブログで広域に広報		
準備　打合せ	随時打ち合わせ		
準備　その他			
経費	部屋使用料、チラシ印刷料など		
備考 〔参加者名、 配布先など〕			

２．委託事業

■≪平成 20 年度川西市市民活動推進業務委託内容≫

（１）市民活動センター情報紙「せーの！」の発行：年 2 回（9 月、2 月）、2,000 部

（２）ネットワーク形成と組織育成に関する交流会の実施（年 2 回以上）

（３）市民活動に関するサポート相談の実施：毎週火曜日　午後 1 時から午後 5 時）

（４）市民活動促進・啓発に関する講座の実施（年 2 回以上）

（５）市民活動に関する情報収集と提供

==========

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告　２（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	“せーの！”Vol.14 （　交流会　・　講座　・　広報紙　）		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）9 月 25 日		
実施場所			
参加人数 （発行部数）	2000 部		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	A3 版二つ折　4 ページ 【記事内容】 ・市民活動サポート相談 ・市民活動ネットワーク交流会のお誘い ・協働のまちづくりワークショップ始まっています ・市民活動団体をつなげたらエエんちゃう ・言葉を知る意味を知る「指定管理者制度」って ・男女共同参画推進フォーラム案内 ・情報コーナーなど		
従事者数	5 名	従事者名	高見、三井、小柳、喜田、網野
広報先			
準備　打合せ			
準備　その他			
経費			
備考 〔参加者名、 配布先など〕	配布先 ・川西市役所、公民館等公共施設、市議会、 川西市社会福祉協議会 ・パレットかわにし利用登録グループ ・ボランティア活動センター登録グループ、地区ボランティア ・市民活動団体、市内 NPO 法人 ・市内小中学校・県立高校 ・県民局、ひょうごボランタリープラザ ・他市 NPO センター・ボランティア活動センター ・配架協力事業者など		

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告　２（１）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	“せーの！”Vol.15 （　交流会　・　講座　・　広報紙　）		
実施日 （発行日）	2009 年（平成 21 年）3 月 12 日		
実施場所			
参加人数 （発行部数）	2000 部		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	A3 版二つ折　4 ページ 【記事内容】 ・市民活動サポート相談 ・私たちの活動を紹介しま～す！（3 団体） 認知症予防ケアグループ　きらら 合唱団　皎月 Brisa ブリーザ ・協働のまちづくりワークショップを終えて コーディネーター・ファシリテーター・参加者・主催者からの声 ・情報コーナー 助成金情報の収集をして活動資金を確保しよう！ ボランティア・市民活動災害共済の案内　など		
従事者数	5 名	従事者名	高見、三井、小柳、喜田、網野
広報先			
準備　打合せ			
準備　その他			
経費			
備考 〔参加者名、 配布先など〕	配布先 ・川西市役所、公民館等公共施設、市議会、 川西市社会福祉協議会 ・パレットかわにし利用登録グループ ・ボランティア活動センター登録グループ、地区ボランティア ・市民活動団体、市内 NPO 法人 ・市内小中学校・県立高校 ・県民局、ひょうごボランタリープラザ ・他市 NPO センター・ボランティア活動センター ・配架協力事業者など		

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書　２（２）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	川西・猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会（第４回） （交流会・講座・広報紙）		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）7 月 23 日（水）13:00～15:30		
実施場所	川西市市民活動センター　ワーキングルーム AB		
参加人数 （発行部数）	川西・猪名川 NPO 法人 4 団体 8 名　パレットかわにし職員 2 名		
内容 【交流会･講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	13:00～・あいさつ ・自己紹介、団体の活動紹介 ・相互の活動を知るという趣旨で NPO 法人ピース・ゲームの・ピースゲーム（USA 版）を参加者で実際にやってみる ・活動上の課題を話しあう ・情報交換 15:30　終了 ※配布物：「せーの！13 号」「市民事務局かわにしリーフレット」「ニューズレター」 ※参加費：無料 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先	川西市、猪名川町に主たる事務所を置く NPO 法人		
準備　打合せ			
準備　その他			
経費	※会計報告書のとおり		
備考 〔参加者名、 配布先など〕	川西再発見(楢原朋子さん)、 ピース・ゲーム（チャールズ・ロジャーズさん） ブラサリ（酢矢由紀さん） センター（杢田所長、安田専門員）、 市民事務局かわにし（三井、高見、小柳、喜田、網野）		

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書　２（２）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	川西・猪名川 NPO 法人ネットワーク交流会（第 5 回） （ 交流会 ・ 講座 ・ 広報紙 ）		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）12 月 16 日（火）18:00～20:15		
実施場所	川西市市民活動センター　ワーキングルーム AB		
参加人数 （発行部数）	川西・猪名川 NPO 法人 4 団体 8 名 川西市参画協働 PT メンバー4 名　市民活動センター職員 1 名		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	18:00～　・あいさつ ・自己紹介、団体の活動紹介 “行政との協働、どう進めていく？！” ・「川西市参画協働プロジェクトチーム」の職員の方々と、行政と一緒に動けるルールづくりをテーマにグループに分かれてワークショップ 20:15　終了 ※参加費：無料 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先	川西市、猪名川町に主たる事務所を置く NPO 法人		
準備　打合せ	市民活動センター職員及び、参画協働 PT 担当職員と行う		
準備　その他			
経費	※会計報告書のとおり		
備考 〔参加者名、 配布先など〕	ブルービーンズショア(佐島さん)、川西もみの木（日下さん） 猪名川在宅介護を考える会（久保田さん） 参画協働 PT メンバー（山内、畑中、宇野、大島） 市民事務局かわにし（三井、高見、小柳、喜田、網野）		

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書　２（２）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	かわにし市民活動ネットワーク交流会 （ 交流会 ・ 講座 ・ 広報紙 ）		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）10 月 28 日（火）13:30～15:30		
実施場所	川西市市民活動センター　ワーキングルーム AB		
参加人数 （発行部数）	川西市域で活動する市民活動団体および個人 15 名、センター職員		
内容 【交流会･講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	13:30～・あいさつ ・自己紹介、団体の活動紹介 ・「協働のまちづくりの仕組み」をテーマに意見を出しあう （ワークショップ：ワールドカフェ方式で） 15:30　終了 ※参加費：無料 ☆ワークショップで出された意見のまとめを「協働のまちづくりワークショップ」で参加者に配布 		
従事者数	4 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田
広報先	川西市域で活動する市民活動団体や個人（広報かわにしに掲載）		
準備　打合せ			
準備　その他			
経費	※会計報告書のとおり		
備考 〔参加者名、配布先など〕	市民事務局かわにし（三井、高見、小柳、喜田）		

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書２（３）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	市民活動サポート相談（委託分） （相談件数は市民活動推進業務報告書に掲載）
実施日	2008 年（平成 20 年）4 月～ 2009 年（平成 21 年）3 月 毎火曜日（午後 1 時～5 時）※祝日・夏期・年末年始休み
実施場所	川西市市民活動センター
相談件数	実施回数：委託定例相談 47 回 受付件数：委託定例相談：51 件

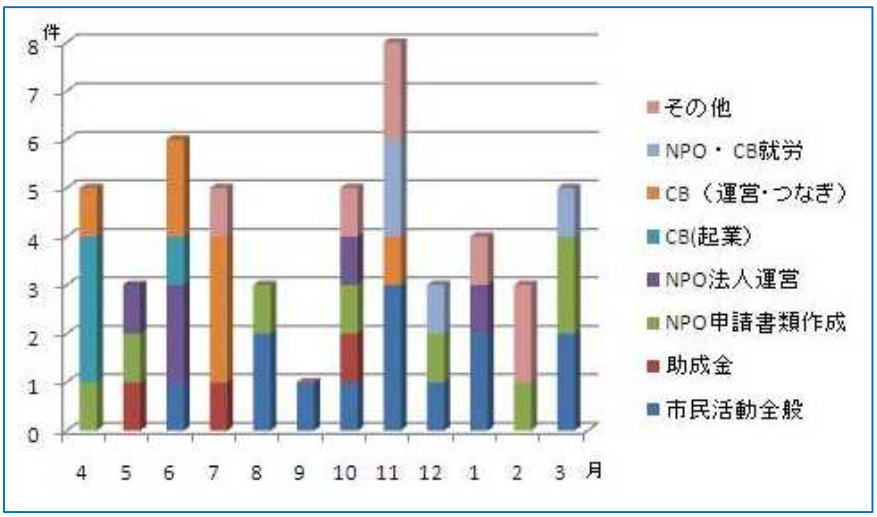
内容

・NPO 法人申請や法人化
・NPO 法人年度末報告書作成および指導
・助成金申請書作成、プレゼンテーション指導
・NPO 法人等相談者と異なるセクターのつなぎ（同行多数）
・コミュニティビジネス（起業）の支援
・団体のチラシ・名刺作成など

■【委託相談者数】

	実施回数	総件数	市民活動全般	助成金	NPO申請書類作成	NPO法人運営	CB(起業)	CB(運営・つなぎ)	NPO・CB就労	その他
4月	4	5	0	0	1	0	3	1	0	0
5月	3	3	0	1	1	1	0	0	0	0
6月	4	6	1	0	0	2	1	2	0	0
7月	5	5	0	1	0	0	0	3	0	1
8月	3	3	2	0	1	0	0	0	0	0
9月	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0
10月	4	5	1	1	1	1	0	0	0	1
11月	4	8	3	0	0	0	0	1	2	2
12月	3	3	1	0	1	0	0	0	1	0
1月	4	4	2	0	0	1	0	0	0	1
2月	4	3	0	0	1	0	0	0	0	2
3月	5	5	2	0	2	0	0	0	1	0
合計	47	51	13	3	8	5	4	7	4	7

■【委託相談内容グラフ】



従事者数	5 名	従事者名	三井、小柳、高見、喜田、網野

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書（相談）２（３）

■ 市民活動推進業務及び自主事業分実施報告書平成（20 年 4 月～平成 21 年 3 月）

実施場所 実施方法	委　託　分：川西市市民活動センターワーキングルーム B で面談または電話
	自主事業分：市民活動センター・事務所・外部で面談、 事務所等で電話・メール、外部へ同行
実施回数	委　託　分：47 回（毎週火曜 13:00～17:00）
	自主事業分：随時
受付件数	委　託　分：51 件
	自主事業分：185 件　　合計件数：236 件
従事者	三井ハルコ、小柳敎子、高見実千代、喜田和代、網野亜紀子

■ 市民活動サポート相談 実績内容

件数 ＼ 相談月		実施回数	受付件数	種類別件数							
				①市民活動について(説明/団体紹介･組織運営)	②助成金について(紹介･申請書の書き方など)	③NPO 法人について(法人化/申請書類の書き方など)	④NPO 法人について(運営/提出書類の書き方など)	⑤CB について(起業の際のアイデア･つなぎなど)	⑥CB について(運営･つなぎなど)	⑦NPO･CB での就労	⑧その他
定例日（委託分）	4 月	4 回	5	0	0	1	0	3	1	0	0
	5 月	3 回	3	0	1	1	1	0	0	0	0
	6 月	4 回	6	1	0	0	2	1	2	0	0
	7 月	5 回	5	0	1	0	0	0	3	0	1
	8 月	3 回	3	2	0	1	0	0	0	0	0
	9 月	4 回	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	10 月	4 回	5	1	1	1	1	0	0	0	1
	11 月	4 回	8	3	0	0	0	0	1	2	2
	12 月	3 回	3	1	0	1	0	0	0	1	0
	1 月	4 回	4	2	0	0	1	0	0	0	1
	2 月	4 回	3	0	0	1	0	0	0	0	2
	3 月	5 回	5	2	0	2	0	0	0	1	0
	小計	47 回	51	13	3	8	5	4	7	4	7
定例日外（自主事業分）	4 月	随時受付 面談 電話 メール 同行	11	3	0	0	4	4	0	0	0
	5 月		10	1	1	0	6	1	0	0	1
	6 月		15	3	0	3	4	1	1	0	3
	7 月		19	3	1	6	0	0	5	0	4
	8 月		14	4	0	1	3	0	2	0	4
	9 月		11	3	0	0	4	4	0	0	0
	10 月		15	4	0	5	3	0	1	0	2
	11 月		20	5	2	4	2	0	2	1	4
	12 月		21	5	0	0	3	2	1	0	10
	1 月		11	5	0	4	0	0	0	0	2
	2 月		25	13	0	4	1	0	0	2	5
	3 月		13	3	0	5	2	0	0	1	2
	小計		185	52	4	32	32	12	12	4	37
合　計			236	65	7	40	37	16	19	8	44

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書　２（４）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	市民活動支援講座「思わず手に取る！チラシづくり講座 （　交流会　・　講座　・　広報紙　）		
実施日 （発行日）	2009 年（平成 21 年）3 月 6 日（金）、13 日（金）14:00～16:00		
実施場所	川西市市民活動センター　会議室 A,B		
参加人数 （発行部数）	市民活動団体および個人　のべ　約 50 人		
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	・講　　師：若生麻衣さん（きょうと NPO センター） ・共　　催：川西市市民活動センター ・対象団体：広報力をアップしたい市民活動団体 ・定　　員：30 人 ・参 加 費：無料 ・内　　容：グループの情報を上手に発信し、活動を元気にする チラシやニューズレターの作り方を実践的に学ぶ。 		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先	市民全般、広報かわにしに掲載、チラシ		
準備　打合せ			
準備　その他			
経費	※会計報告書のとおり		
備考 〔参加者名、 配布先など〕			

平成 20 年度　川西市市民活動推進事業　実施報告書　２（５）

特定非営利活動法人市民事務局かわにし

事業名	市民活動に関する情報収集、提供		
実施日 （発行日）	2008 年（平成 20 年）4 月～2009 年（平成 21 年）3 月		
実施場所			
参加人数 （発行部数）			
内容 【交流会・講座】 スケジュール 講師 内容詳細 配布物 参加費など 【広報紙】 記事内容	・市民活動センターの求めに応じて、情報提供を随時行う。 川西市市民活動センター職員との情報交換会：5/13、8/27 ・外部団体からの助成金情報やイベント情報などを、メールなどで市民活動センターに紹介 （ひょうごボランタリープラザ、宝塚 NPO センター 大阪ボランティア協会、KNN ネットワーク等）		
従事者数	5 名	従事者名	三井、高見、小柳、喜田、網野
広報先			
準備　打合せ			
準備　その他			
経費			
備考 〔参加者名、 配布先など〕			

5. 平成 20 年度（2008 年度）収支報告

平成20年度(2008年度)　特定非営利活動に係る会計収支計算書

自平成21年4月1日　　至平成21年3月31日

特定非営利活動法人　市民事務局かわにし

科　目	金額(単位:円)		
(資金収支の部)			
Ⅰ　経常収支の部			
〔経常収入の部〕			
1 会費収入		244,000	
2 寄付金収入		290,825	
3 助成金等収入		2,660,000	
4 事業収入		463,600	
5 業務受託収入		3,900,000	
6 雑収入		72,120	
7 受取利息		2,157	
収入合計			7,632,702
〔経常支出の部〕			
1 事業費			
自主事業費	273,558		
市民活動推進事業	200,772		
街づくり事業費	1,022,390		
行政・NPO協働事業費	628,262		
都市再生塾事業費	705,889		
中間支援事業	1,005,983		
IR事故被害者支援事業	20,868		
まちづくり担い手事業	3,002,112	6,859,834	
2 管理費			
広告宣伝費	33,566		
会議費	6,423		
旅費交通費	32,940		
通信費	178,916		
消耗品費	28,128		
調査研究費	7,000		
諸会費	17,000		
支払手数料	3,398		
地代家賃	467,500		
借料	1,670		
租税公課	631		
雑費	8,100	785,272	
支出合計			7,645,106
経常収支差額			-12,404
Ⅱ　その他資金収支の部			
〔資金収入の部〕			
1 短期借入金収入		1,600,000	
その他資金収入合計			1,600,000
〔資金支出の部〕			
1 備品購入支出			
2 短期借入金返済支出		500,000	
その他資金支出合計			500,000
その他資金収支差額			1,100,000
前期繰越収支差額			1,185,822
当期収支差額			1,087,596
次期繰越収支差額			2,273,418
(正味財産増減の部)			
Ⅲ　正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(+)		1,087,596	
器具備品取得額		0	
2 負債減少額			
借入金減少額		500,000	
増加合計額			1,587,596
Ⅳ　正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額(-)			
減価償却費			
2 負債増加額			
借入金増加額		1,600,000	
減少合計額			1,600,000
当期正味財産増加額(減少額)			-12,404
前期繰越正味財産額			685,822
当期正味財産合計			673,418

平成20年度（2008年度） 貸借対照表

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

科目	金額(単位：円)		科目	金額(単位：円)	
Ⅰ 資産の部			Ⅱ 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金預金	806,938		預り金	133,520	
未収金	1,600,000		短期借入金	1,600,000	
			流動負債合計		1,733,520
流動資産合計		2,406,938	2 固定負債		
2 固定資産			固定負債合計		0
固定資産合計		0	負債合計		1,733,520
			Ⅲ 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	685,822	
			当期正味財産増加額	-12,404	
			正味財産合計		673,418
資産合計		2,406,938	負債および正味財産合計		2,406,938

平成20年度（2008年度） 財産目録

平成21年年3月31日現在

特定非営利活動法人 市民事務局かわにし

科目・摘要		金額(単位：円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金				
現金			459,743	
普通預金	三井住友銀行 川西支店		225,733	
	近畿労働金庫		121,462	
未収入金				
	行政・NPO協働事業助成金	600,000		
	中間支援助成金	1,000,000	1,600,000	
流動資産合計			2,406,938	
2 固定資産				
固定資産合計			0	
資産合計				2,406,938
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	源泉所得税		133,520	
短期借入金	三井	800,000		
	小柳	800,000	1,600,000	
流動負債合計			1,733,520	
2 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				1,733,520
正味財産				673,418

平成20年度（2008年度）管理および事業別収支報告（一覧）

収入	管理・自主	川西市市民活動推進	まちづくり支援	行政・NPO協働	都市再生塾	中間支援活動	JR事故被害者支援	住まいまちづくり担い手	合計
事業収入	427,500	0	6,200	1,500	0	5,000	23,400	0	463,600
会費	244,000	0	0	0	0	0	0	0	244,000
寄付	289,625	0	0	0	0	0	1,200	0	290,825
助成金等収入	60,000	0	1,000,000	600,000	0	1,000,000	0	0	2,660,000
事業受託収入	0	200,000	0	0	700,000	-	0	3,000,000	3,900,000
雑収入	72,120	0	0	0	0	-	0	0	72,120
受取利息	2,157	0	0	0	0	0	0	0	2,157
収入合計	1,095,402	200,000	1,006,200	601,500	700,000	1,005,000	24,600	3,000,000	7,632,702

支出	管理・自主	川西市市民活動推進	まちづくり支援	行政・NPO協働	都市再生塾	中間支援活動	JR事故被害者支援	住まいまちづくり担い手	合計
給料手当	0	156,400	0	220,000	134,400	600,000	0	1,530,000	2,640,800
外注費	0	0	0	0	0	0	0	500,000	500,000
広告宣伝費	6,100	0	134,870	301,995	0	2,160	550	391,695	837,370
会議費	7,582	615	4,598	0	31,120	5,280	4,348		53,543
旅費交通費	72,240	27,740	11,970	27,820	38,916	40,240	3,300	240,260	462,486
ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	8,800	5,757	7,760	11,600	31,620	10,200	11,200	13,570	100,507
消耗品費	736	260	39,392	6,427	24,646	17,453	1,470	66,074	156,458
地代家賃	0	0	0	0	412,500	0	0	0	412,500
支払手数料	0	0	0	0	2,167	0	0	0	2,167
新聞図書費	0	0	0	0	0	10,020	0	0	10,020
調査研究費	3,500	0	0	0	28,570	0	0	0	32,070
賃借料	8,060	0	4,800	0	1,950	0	0	55,130	69,940
支払報酬費	165,700	10,000	816,000	60,000	0	320,000	0	203,333	1,575,033
雑費	840	0	3,000	420	0	630	0	2,050	6,940
小計	273,558	200,772	1,022,390	628,262	705,889	1,005,983	20,868	3,002,112	6,859,834
(管)給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(管)福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(管)広告宣伝費	33,566	0	0	0	0	0	0	0	33,566
(管)会議費	6,423	0	0	0	0	0	0	0	6,423
(管)旅費交通費	32,940	0	0	0	0	0	0	0	32,940
(管)通信運搬費	178,916	0	0	0	0	0	0	0	178,916
(管)消耗品費	28,128	0	0	0	0	0	0	0	28,128
(管)新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(管)調査研究費	7,000	0	0	0	0	0	0	0	7,000
(管)諸会費	17,000	0	0	0	0	0	0	0	17,000
(管)支払報酬	3,398	0	0	0	0	0	0	0	3,398
(管)支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(管)賃借料	1,670	0	0	0	0	0	0	0	1,670
(管)地代家賃	467,500	0	0	0	0	0	0	0	467,500
(管)租税公課	631	0	0	0	0	0	0	0	631
(管)雑費	8,100	0	0	0	0	0	0	0	8,100
(管)小計	785,272								785,272
事業費及び管理費計	1,058,830	200,772	1,022,390	628,262	705,889	1,005,983	20,868	3,002,112	7,645,106
経常収支差額	36,572	-772	-16,190	-26,762	-5,889	-983	3,732	-2,112	-12,404
短期借入金収入	1,600,000	0	0	0	0	0	0	0	1,600,000
短期借入金支出	500,000	0	0	0	0	0	0	0	500,000
その他資金収支差額	1,136,572	-772	-16,190	-26,762	-5,889	-983	3,732	-2,112	1,087,596
税引前当期収支差額	1,136,572	-772	-16,190	-26,762	-5,889	-983	3,732	-2,112	1,087,596
当期収支差額	1,136,572	-772	-16,190	-26,762	-5,889	-983	3,732	-2,112	1,087,596
前期繰越収支差額									1,185,822
繰越収支差額									2,273,418